



フリーアナウンサー  
内田 恭子さん

あずけることで、  
安心がひとつ増えました



プロゴルファー  
東尾 理子さん

わが子へ、  
初めての「誕生」プレゼント



俳優  
伊 積 由美子さん

もしものときも守りたい、  
親の決意をこめて

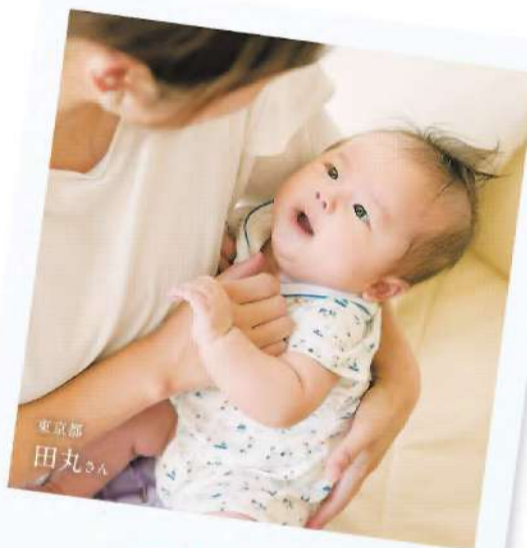
# わたしたちも保管しています

## わが子のさい帯血



東京都  
磯ヶ谷さん

さい帯血は家族みんなの  
お守りです



東京都  
田丸さん

一生に一度きり、  
いつかの希望のために



埼玉県  
相川さん

“すこやかに育つように”の  
願いもいっしょに

日本全国で  
約**5万人\***の「さい帯血」が、  
民間さい帯血バンクに  
保管されています。

### ご存じですか？ さい帯血

おなかの中にいる赤ちゃんは、お母さんから栄養や酸素を受け取るために、胎盤とへその緒の間に血液をめぐらせています。この赤ちゃんの血液がさい帯血です。

さい帯血に含まれる幹細胞(ステムセル)は、近年、再生医療の分野で子どもの脳性麻痺や自閉症などへの臨床研究が進んでおり、注目されています。

さい帯血を採取できるのは出産時のみで、痛みや母子への危険性はありません。さい帯血はお子さんご本人だけでなく、ご家族も利用できる可能性があります。出産を控えている方々は、将来の備えとして、さい帯血の保管を検討してみてもいいかもしれません。



慶應義塾大学医学部 産婦人科学教室 教授  
田中 守先生

1961年、福岡県生まれ。86年慶應義塾大学医学部卒業、産婦人科入局。ユタ大学留学を経て、2002年、慶應義塾大学医学部産婦人科学教室専任講師、12年聖マリアンナ医科大学産婦人科学教室教授、14年より現職。

あたらしい命に、  
あたらしい医療の選択肢を。

**stemcell**  
INSTITUTE

うまれてくる命のために、そのご家族のために、  
わたしたちができること。  
それは、一生に一度きりの命の財産をおあずかりすることです。  
このうまれたての可能性が、あたらしい医療の選択肢になる世の中へ。  
これがわたしたちステムセル研究所の願いです。

民間さい帯血バンクの  
**パイオニア**

民間さい帯血バンク新規保管件数  
シェア約99.9%\*2

\*1・\*2 厚生労働省健康局  
「臍帯血の引渡し実績等に関する報告  
(2019年3月31日時点)」より

ステムセル研究所は今年設立20周年を迎え、新しいロゴマークとコーポレートスローガンを策定いたしました。

株式会社日本トリム  
(東証一部)グループ企業

株式会社  
**ステムセル研究所**

〒105-0004  
東京都港区新橋5丁目22番10号 松岡田村町ビル  
<https://www.stemcell.co.jp> さい帯血



お問い合わせ  
フリーダイヤル

**0120-346-257**  
受付時間/9:00~17:00(土・日・祝日休)